

桐生市立商業高等学校（定時制） 学校評価一覧表 ②（令和3年度版）

（様式2）

羅 針 盤		達 成 度			改 善 状 況 の ま と め	学 校 関 係 者 評 価	次 年 度 の 課 題		
評 価 対 象	評 価 項 目	具体的数値項目	①	②				総合	
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	①自分の学校が好きだと感じている生徒の割合が85%以上である。	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ほとんどの生徒と保護者が楽しい学校生活を送っていると感じている。教職員や級友との信頼関係が醸成されていると思われる。引き続き、安心安全な学校生活が送れるよう、温かなふれあいを通した学校本来のあるべき姿を全職員で確認し・評価しながら現在の取り組みを継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> 定時制の生徒一人ひとりに寄り添い、生徒と教員間、生徒同士間に信頼関係が構築される指導を継続してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度の達成状況を鑑み、更に高い数値目標を設定し、実現に向けて組織的に取り組む。 	
		②球技大会や地区体育大会などの特色ある学校行事に生徒の85%以上が満足している。	A	A	A				
		③総合的な探究の時間(ふれあいの時間)を主体的に取り組んだと自己評価している生徒の割合が85%以上である。	A	A	A				
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	2 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	④授業に対する生徒の評価を実施して、授業改善を推進する。「授業が分かりやすい」と回答する生徒の割合が90%以上である。	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> きめ細やかな学習指導の結果、生徒・保護者の約9割が「授業が分かりやすい」と回答している。 商業科として、専門知識の習得及び各種検定試験に合格する体験を積み、一人ひとりの生徒が自信をもって進級、卒業できるよう丁寧に指導する。 コロナ禍もあり、多欠席に伴う、成績不振と思われる生徒がいた。生徒の生活習慣改善の方策等を教職員で共有し、指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 定時制の生徒として資格取得等の具体的な目標に向かって努力することの大切さを引き続き指導してもらいたい。 ICT機器等を活用して、学びの機会を失わせないための工夫や学びの質の向上に努めてもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> クラスの全体が一体感を持って学習する雰囲気を醸成させていく。 定期テストや検定試験の前に生徒が自分で学習できる教材等の環境を整える。 	
		⑤簿記や情報など資格取得に向けた指導に生徒の80%以上が満足している。	A	A	A				
	3 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	⑥定期テストや検定試験のために学習をする生徒の割合が80%以上である。	B	B	B				
		⑦成績不振科目のある生徒の割合が5%未満である。	D	D	D				
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	⑧職員打ち合わせ等において、生徒に関する情報交換を毎日実施している。	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 全職員による連絡調整会議を毎週行い、生徒の様子を共有することで、共通理解のもと、全生徒を指導できる体制を確立している。生徒一人ひとりを大切に、その生徒にとって必要な声掛けを実施している。 いじめアンケートを毎月実施し、生徒の小さな変化を見逃さないよう努めている。 登校時の検温と体調を毎日確認している。欠席、遅刻を繰り返す生徒には、継続的に声をかけ、保護者連絡を含め、丁寧に指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒のために職員が一枚岩となって指導にあたることを頼もしく感じる。更なる組織力の向上に期待したい。 いじめの発生防止と学校内での事故防止に努めてもらいたい。 コロナ禍の生徒の健康観察や消毒作業など、今後も生徒の健康に配慮していただきたい。また、様々な感染防止対策を取りながら、代替の行事を工夫して行うなど、ご苦労とご努力に感謝申しあげる。 	<ul style="list-style-type: none"> 全職員の力を結集して、いじめの未然防止と早期発見・解消に努める。 欠席率、遅刻率の数値目標の達成を目指す。コロナ禍もあるが、遅刻、欠席が特定の生徒に偏る傾向がある。欠席、遅刻を習慣化させない具体的な取り組みを実践する。 引き続き生徒に関する情報交換を密にして緊急時の対応やトラブルに対応する体制を構築する。 	
		⑨学校の生活指導（あいさつ、頭髪・服装、遅刻・早退指導等）が適切であると回答する生徒・保護者の割合が90%以上である。	A	A	A				
	5 学校はいじめの防止や早期発見に向けた取り組みを積極的に行っていますか。	⑩「学校は、いじめの防止や早期発見に向けた取り組みを積極的に行っている」と認識している生徒が90%以上である。	A	A	A				
		⑪いじめの解消率が100%である。	A	A	A				
	6 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。		⑫欠席率が10%以下、遅刻率が5%以下である。	C	C				C
			⑬交友関係がうまくいっていると感じている生徒の割合が90%以上である。	A	A				A

IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	7 計画的な指導を行っていますか。	⑭「自己の生き方」と「将来の職業」とを関連させた進路指導を行っている、生徒の90%以上が評価している。	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次からキャリア教育を推進している。外部講師を積極的に活用し、働くことの動機付けから自己PRの重要性を理解し、自らを分析し、考えさせる面接指導等を実施した。早い段階から進路選択を意識させ、その実現に向けた取り組みを続ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定時制生徒一人ひとりに対して適切な進路指導等を発信し、進路希望を実現してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアパスポートの改善を図る。活動内容と成果を適切に評価し見直すことで、効果を高めていく。
	8 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	⑮「将来の目標を持ち、積極的に取り組んでいる」生徒が80%以上である。	C	B	B			
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	9 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	⑯保護者面談等に積極的に参加している保護者の割合が80%以上である。	A	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・1学期に全保護者を対象に保護者面談を実施した。その後も随時実施している。引き続き保護者との信頼関係づくりを推進したい。 ・生徒の活躍等を随時、ホームページで紹介し、中学生を始め外部に向けて積極的に発信していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の活躍等、最新の情報提供を充実させてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の活動及び活躍を積極的に発信する。
		⑰ホームページの更新があったとき、速やかに更新している。	B	A	B			
		⑱ホームページを見たことがある保護者の割合が80%以上である。	C	B	B			
VI 教育のデジタル化に努めていますか。	10 ICTを活用した指導を行っていますか。	⑲PCやプロジェクターなどを活用し、授業を行っている教員が90%以上である。	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・教室のWi-Fi環境を活用し、わかりやすい授業となるよう取り組んでいる。生徒用パソコンについては、より活用が促進されるように各授業で工夫をする。 ・商業科の授業を中心に、パソコンの基本的な操作及び発展的な学習を目指す。 ・ICTの活用を促進させるために、情報の共有化やデータベース化を促進させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会は今以上にデジタル化されていく。次代を担う高校生が社会人として活躍できるように、一層ICT教育を推進していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒用パソコンを積極的に活用し、個別最適化を目指した授業展開となるよう各授業で一層工夫する。 ・情報の共有化を図り、業務を整理し、多忙化解消を推進する。
		⑳ワードで文書を作成したり、エクセルで表を作成したりすることができる生徒が100%である。	A	A	A			
	11 ICTを活用した業務改善を行っていますか。	㉑分掌業務でICTを活用できている教員が100%である。	A	A	A			

※ 自己評価・外部アンケート等：個々の具体的数値目標について評価し、次に従いアルファベットで記入した。

A：数値目標達成 B：約80%達成 C：約60%達成 D：約40%達成